



第 244 回日本神経学会

九州地方会プログラム・抄録集

日 時：令和6年6月15日(土) 8:55～15:20

受付開始：8:30～

開催方式：ハイブリット開催（現地+WEB）

会 場：琉球大学医学部 臨床講義棟 2階 大講義室

当 番：琉球大学 第三内科 楠瀬 賢也

会 費：当日会員 2,000円

講 演 要 領

1. 講演時間：6分

2. 質 疑：2分以内

オンラインでは、ZOOMの挙手機能を用い、座長が指名した方が発言

3. 発表形式：PC、液晶プロジェクター1台、ZOOM配信(WEB)

4. メディア：現地にてUSBメモリーをご提出ください

5. ファイル名：演題番号-演者名.拡張子

(例：24-琉球太郎.pptx) としてください

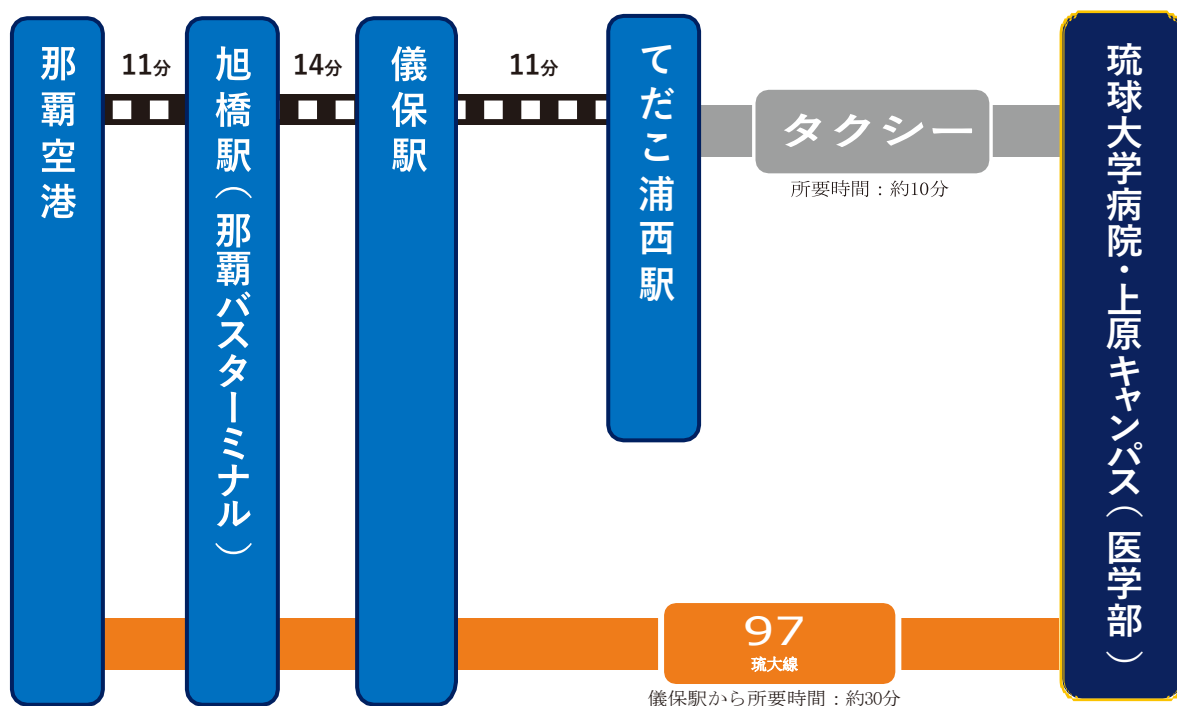
6. 動画・音声：Power Point 内の動画・音声のみとします

(注)発表者の方は、遅くとも発表の30分前には受付してください。

発表の10分前には次演者席にご着席ください。

アクセス

那覇空港からモノレール



那覇空港から

【タクシー】 所要時間：約35分

那覇空港 ➡ 沖縄自動車道 (西原IC) ➡ 琉球大学医学部・病院

那覇空港 ➡ 那覇うみそらトンネル ➡ 国道330号 ➡ 琉球大学医学部・病院

那覇バスターミナルから

【路線バス】 所要時間：約分那覇バス97番 (琉大線)

のりば：那覇バスターミナル (那覇市泉崎) 8番のりば

〔経由〕バスターミナル (泉崎) → 国際通り (牧志) → 儀保 (首里) → 琉球大学病院前



琉球大学病院

University of the Ryukyus Hospital

〒903-0215

沖縄県中頭郡西原町字上原207番地

TEL：098-895-3331 (代)

<http://www.hosp.u-ryukyu.ac.jp/>



会場へのご案内

— 琉球大学医学部 臨床講義棟 2F —



プログラムタイムテーブル

敬称略

セッション	時間	演題	座長氏名	所属
開会の辞	8:55~9:00		大会長 琉球大学第三内科 楠瀬 賢也	
1	9:00~9:48	1~6	崎間 洋邦	琉球大学
2	9:52~10:40	7~12	合馬 慎二	福岡大学
3	10:44~11:32	13~18	遠藤 一博	嶺井第一病院
	11:50~12:50		ランチョンセミナー1・2	
4	13:00~13:48	19~24	三隅 洋平	熊本大学
5	13:52~14:40	25~30	樋口 雄二郎	鹿児島大学
閉会の辞	14:40~14:45		大会長 琉球大学第三内科 楠瀬 賢也	
世話人会	14:50~15:20		場所：小講義室+WEB、ハイブリット開催	

ランチョンセミナーのご案内

- 日時：令和6年6月15日(土) 11:50~12:50
1. 座長：NHO 沖縄病院 特命副院長 脳神経内科部長 渡嘉敷 崇 先生
講演：「Next to MG 診療 ～目指すべき新世界がみえた!～」
聖マリアンナ医科大学 脳神経内科 講師 櫻井 謙三 先生
場所：琉球大学医学部 臨床講義棟 2階 大講義室
共催：アルジェニクスジャパン株式会社
2. 座長：琉球大学 第三内科 石原 聡 先生
講演：「抗体製剤で大きく変革した NMOSD 診療と治療の実践」
九州大学病院 脳神経内科 診療准教授 眞崎 勝久 先生
場所：琉球大学医学部 臨床講義棟 1階 小講義室
共催：中外製薬株式会社

1. 最終未発症確認時刻から36時間以上経過し、再開通療法を行ったアテローム血栓性脳梗塞の1例
済生会熊本病院 脳神経内科 神宮隆臣 他
2. 経静脈的血栓溶解療法施行後に解離性脳動脈瘤の増大を認めた非外傷性左前大脳動脈解離の一例
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 脳神経内科 福山芽祝 他
3. 経頭蓋カラードプラ法が有用であった、内頸動脈解離による一過性脳虚血発作例
鹿児島市立病院 脳神経内科 平嶺敬人 他
4. 急性期に一過性ループスアンチコアグラント陽性を呈しステント内血栓症を繰り返した左椎骨動脈解離による脳梗塞の一例
佐賀大学 脳神経内科 後藤悠太 他
5. 遺残原始舌下神経動脈に関連した急性期脳梗塞の一例
福岡大学 脳神経内科 下田将史 他
6. 再発フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病に対するponatinibに関連して脳血管狭窄、脳梗塞を来した一例
小倉記念病院 脳神経内科 稲森有貴子 他

7. 脊髄長大病変で発症した血管内大細胞型B細胞リンパ腫の一例
済生会福岡総合病院 脳神経内科 原佑碩 他
8. 両側外転神経麻痺を契機に斜台部骨転移と診断した尿管癌の1例
大分大学 脳神経内科 水上健 他
9. 瞳孔記録計を用いて瞳孔所見を追跡した Wernicke 脳症の1例
九州医療センター 脳血管・神経内科 木村俊介 他
10. 笑気の吸入により亜急性連合性脊髄変性症を発症した一例
大分県立病院 脳神経内科 麻生泰弘 他
11. 四肢に多発する皮下硬結を認めた脳腱黄色腫症の一例
九州大学 脳神経内科 西原拓弥 他
12. 鯛の骨が原因となった脳空気塞栓の一例
鹿児島市立病院 脳神経内科 河合りら 他

13. 器質化肺炎を併発した抗アクアポリン4抗体陽性視神経脊髄炎の1例

NHO福岡東医療センター 脳神経内科 北原皓輔 他

14. 抗AQP4抗体陽性視神経脊髄炎関連疾患 (NMOSD) の急性増悪期にラブリズマブ投与が効果的であった一例

琉球大学第三内科 渡慶次裕也 他

15. Arterial Spin Labelingで皮質灌流異常を連続的に評価した抗MOG抗体関連片側大脳皮質性脳炎の2例

NHO福岡東医療センター 脳神経内科 西村勇哉 他

16. 抗 NMDAR 脳炎との鑑別を要した橋本脳症の1例

熊本労災病院 脳神経内科 松尾淳一 他

17. MRI が診断に有用であった抗 LGI1 抗体辺縁系脳炎の一例

産業医科大学 脳神経内科 丸山貴子 他

18. 高次脳機能障害を呈した IgG4関連肥厚性硬膜炎の1例

佐世保市総合医療センター 脳神経内科 前川隆太 他

ランチョンセミナー (11:50~12:50)

1) 「Next to MG診療 ～目指すべき新世界がみえた!～」

聖マリアンナ医科大学 脳神経内科 櫻井 謙三 先生
(場所：臨床講義棟2階 大講義室)

2) 「抗体製剤で大きく変革したNMOSD診療と治療の実践」

九州大学病院 脳神経内科 診療准教授 眞崎 勝久 先生
(場所：臨床講義棟1階 小講義室)

セッション4 13:00~13:48

座長：三隅 洋平(熊本大学)

19. 肺炎治療後の呼吸器離脱困難と四肢麻痺から ICU acquired weakness (IAW) との鑑別を要した Guillain-Barré 症候群
福岡記念病院 脳神経内科 長山成美 他
20. 重症のBickerstaff型脳幹脳炎に免疫療法を行い良好な転帰を得た一例
久留米大学 脳神経内科 古賀真彦 他
21. 多発性硬化症の経過中に腕神経叢炎で発症した好酸球性血管炎性肉芽腫症 (EGPA) の1例
九州大学 脳神経内科 吉村紀廣 他
22. Dolichoectasia と巨細胞性動脈炎による神経障害が疑われた1例
熊本大学 脳神経内科 宮野遼太郎 他
23. MCI due to AD に対するアミロイド PET を用いた治療前評価およびレカネマブの導入について
福岡和白病院 脳神経内科 船水章央 他
24. ホスレボドパ/ホスカルビドパ水和物配合剤の持続皮下投与によりドパミン調節異常症から回復した一例
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 脳神経内科 照屋翔二郎 他

セッション5 13:52~14:40

座長：樋口 雄二郎(鹿児島大学)

25. 中枢性低換気の精査により Perry 症候群と診断に至った一例
宮崎大学 脳神経内科 武田紘昌 他
26. 舞踏運動を呈した NOTCH2NLC related GGC repeat expansion disorders の1例
鹿児島大学 脳神経内科 寺原真咲 他
27. Myotonic dischargeとpyknotic nuclear clumpから筋強直性ジストロフィー2型を疑い遺伝子診断に至った一例
鹿児島大学 脳神経内科 町頭絵澄 他
28. Leigh脳症関連遺伝子異常を認め、パーキンソニズム・ジストニアが主徴となった姉妹例
藤元総合病院 神経内科 武義人 他
29. 思春期に発症した先天性筋無力症候群の一例
熊本大学 脳神経内科 井村真男 他
30. 大量免疫グロブリン療法 (IVIG) が著効したシャルコー・マリー・トゥース病 (CMT1A) の1例
NHO沖縄病院 脳神経内科 藤原善寿 他

世話人会 (14:50~15:20) 場所：小講義室